

教育の窓



小学校・中学校の新しい学びが始まりました

小学校に引き続き、中学校でも新学習指導要領が次のような内容で、実施されています。

「生きる力の育成」が中心となる基本的な考え方です。

教育内容を充実する主な改善事項は次の通りです。

改善事項	学習内容	学習教科
言語活動	コミュニケーションなど言葉の力を高める学習をする	全ての教科でレポート作成や論述を行う
理数教育	新科学的知見導入。観察実験を充実する	算数、数学、理科繰り返し学習
伝統文化	国や郷土の伝統文化の理解、継承発展する	教科、総合学習
道徳教育	道徳性を養う	学校の教育活動
体験活動	社会性や豊かな人間性を育む	集団宿泊訓練 職場体験
外国語教育	聞く・話す・読む・書く4技能を育成する	小～高を通じて学ぶ
健やかな体の育成	生涯にわたる健康保持、安全な生活の実践力を育成する	保健体育を通じ運動の楽しさや喜びを味わう

授業時数が増えています

○小学校：国語・社会・理科・体育の授業時数を6年間で1割増やしています。週あたり低学年で2コマ、中高学年で1コマ増えています。

○中学校：国語・社会・数学・理科・保健体育・外国語の授業時数を3年間で1割増加し、週あたり各学年で1コマ増加しています。

* 1コマとは授業時間のことです。(小学校は45分、中学校では50分)

平成24年度「少年の主張大会」

今年も、「八百津町青少年を育てる会」開催に伴い、高校生・中学生による「少年の主張」の発表を行います。みなさまのご来場をお待ちしています。

当日はアトラクションとして東濃実業高等学校のブラスバンドの演奏を予定しています。

日時：平成24年6月10日(日) 午後1時～
場所：ファミリーセンター 大ホール

○さまざまなタイプの学校支援員を配置しました
学びの多様化を目指し学力アップを図ります
子ども達の学びや生活の質を高めるために、町独自で多くの支援員を配置しています。低学年支援、特別支援、少人数学習支援、複式学級支援、生徒指導支援、心の教室支援、専門教科支援などです。各学校に次のように配置しています。

八百津小学校	5名	八百津中学校	3名
和知小学校	5名	八百津東部中学校	1名
錦津小学校	3名		
久田見小学校	3名		他に部活支援有
潮見小学校	2名		



八百津高生と和知小学校の遠足交流

より安全に！警報発令等への対応が変わりました

八百津町の各学校では、保護者の方に警報発令時の対応を変更した旨、学校からご連絡をしております。一般のみなさま方もご理解願います。

さまざまな災害から子どもを守る

暴風雨警報だけでなく大雨・洪水警報が発令時も非常態勢です！

登校前の発令対応

- ・午前6時30分に発令中の時は自宅待機をします。
- ・午前6時30分～午前11時まで解除の場合2時間後に授業を開始します。(条件が整った場合)
- ・午前11時過ぎの解除の場合は休業とします。

登校後(学校に児童生徒がいるとき)発令対応

- ・授業を中止し安全が確認できれば下校をします。
- ・危険と判断した場合は学校待機をします。
- *保護者の方への引き渡しを実施します。
- *保護者への速やかな連絡をします。

大雪・暴風雪警報等は校長判断としました。

緊急時の食料と保温材を各学校に配備しました。